

歯科材料 08 歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器 歯科鑄造用石こう系埋没材 JMDN70900010

CN-クリストヒートショック

【警告】

- ・ 本材の加熱時、鑄造後は火傷に注意すること。
- ・ 本材は遊離シリカを含むので吸入すると肺を損傷するおそれがあるので吸入しないこと。
- ・ 本材の粒子の吸入を防ぐよう十分な注意を払うこと。
- ・ 本材の加熱中に煙が出る可能性があるため、換気設備の整った作業環境で十分な換気を行うこと。

【禁忌・禁止】

- ・ 指定された用途以外には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

粉末状。

【使用目的又は効果】

無水ケイ酸及び石こうを主成分とする鑄造用埋没材。

本品に埋没した技工用のワックス型を焼却し、金属を鑄造することにより目的とする鑄造体を得る

【使用方法等】

- ① 鑄造リング内にセラミックリボン（鑄造収縮補償材）をリングの長さに合わせて裏装します。
- ② 所定の混水比に合わせて計量し、1 分間の真空攪拌を行います。
※水とのなじみを良くするため、攪拌機使用前に手による錬和を充分に行ってください。
- ③ バイブレーターを使用し、気泡が混入しないようワックスパターンの埋没を行います。
- ④ 埋没 30 分経過後（CN-クリストヒートショック 20 は 20 分後）に 700℃に加熱したリングファーンネスに埋没を行ったリングを入れます。
- ⑤ 700℃で 30～60 分係留した後、合金を鑄造します。
※通常の加熱法である埋没 1 時間～2 時間の鑄造にも対応しています。

【使用上の注意】

警告【警告】の項目に記載のとおり。

1) 禁忌・禁止

【禁忌・禁止】の項目に記載のとおり。

2) 使用注意

- ・ 冬期には冷水での錬和は避け、20℃前後の水を使用すること。
- ・ 塩化ビニール系のスプレーを使用する際には急速加熱は避け、室温から加熱し 300℃で 30 分係留する。その後 700℃まで昇温させる。
- ・ リングファーンネスによる加熱は 750℃以上にしないこと。
- ・ 銀合金を鑄造する際にはファーンネス内でリングを徐冷し金属が熔解してからリングを鑄造機にセットする。
- ・ モータードライブ方式の鑄造機には使用しないこと。
- ・ 本材を使用する際は、粉塵による人体の影響を避けるため、局所集塵装置、公的機関が認定した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ・ 本材を加熱する際には、局所排気装置、換気扇等を設け、密閉した部屋での作業を避け、加熱により発生するガスを吸入しないこと。
- ・ 本材の加熱時、鑄造後はリングや硬化体が高温になっ

ているので、直接手で触れないこと。

- ・ 本材を使用して鑄造する際には熔解金属が飛散することがあるので、保護メガネや防護衣を着用すること。
- ・ 本材を切削する場合やリングから除去する際には、目の損傷を防ぐため保護メガネ等を使用すること。
- ・ 本材の硬化物及びスラリーをそのまま排水口に流すと下水が詰まるので石こうトラップを必ず使用すること。
- ・ 本材は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外に使用しないこと。
- ・ 本材は歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

3) 重大な基本的注意

- ・ 本材が目に入らないように注意すること。万一目に入った場合は、大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

〔貯蔵・保管方法〕

- ・ 本材は、高温多湿の場所を避けて保管すること。
- ・ 開封後は、密閉して保管すること。
- ・ 本材は、開封前は冷暗所で保管すること。開封後は直射日光を避け、室温で保管すること。
- ・ 本材は、歯科医療有資格者以外が触れないよう適切に保管・管理すること。

〔使用期限〕

外包装に記載あり。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社カム・ネッツ

住 所：〒578-0903

大阪府東大阪市今米 1-17-12

電話番号：072(966)4180

FAX 番号：072(963)4182

E-Mail：info@come-nets.net

製 造 元：株式会社クエスト